

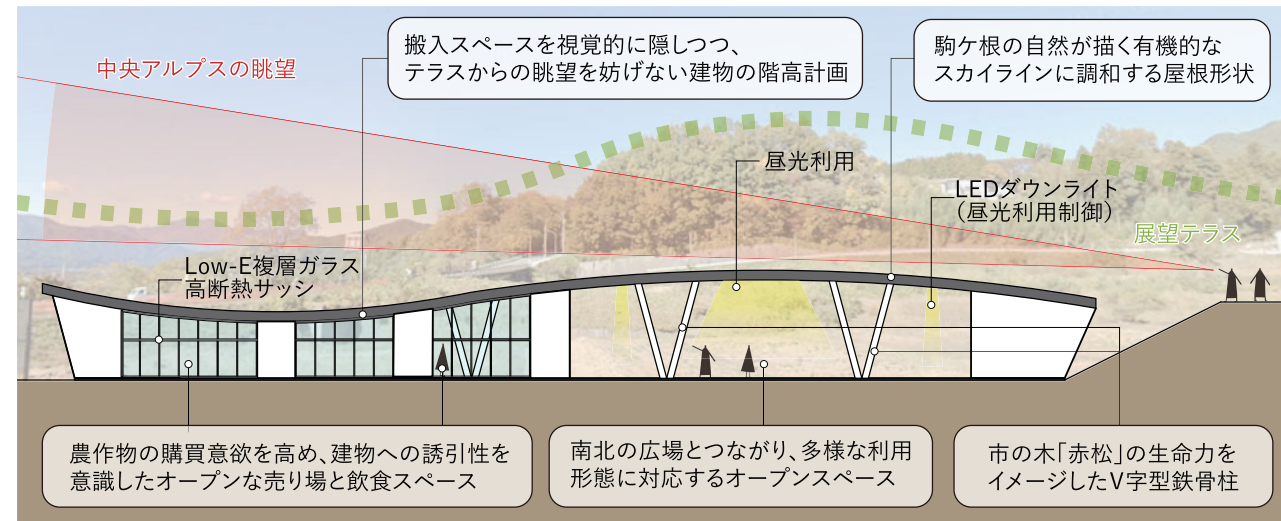
## 竜東あぐりテラス ～地産地消 × 地域交流～

竜東地域がこれまで培ってきた”農業”と”アルプスの景観”を源とし、  
地域に新たな魅力と活気が生み出す場『竜東あぐりテラス』を提案します。



## アルプスの眺望と竜東地域の特色を踏まえた立面計画

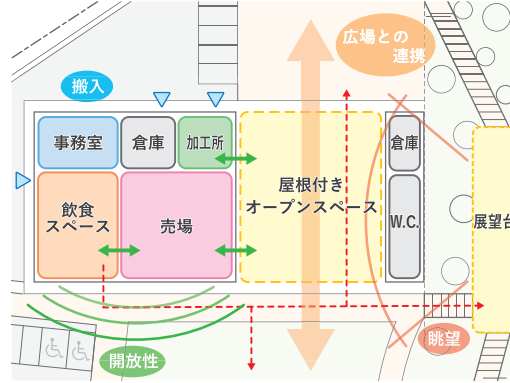
「アルプスがふたつ映えるまち」駒ヶ根市の景観に調和する建物のデザインや、法面を活用した展望テラスから中央アルプスを臨む視線に配慮し、建物高さを抑え、周辺の景観を最大限活かす計画とします。



## 三様の楽しみを実現するゾーニング計画

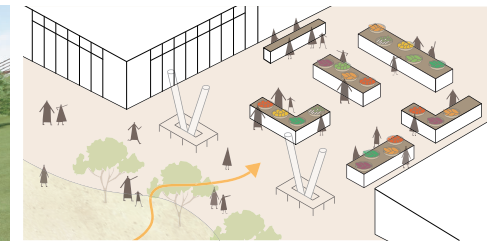
オープンスペースの配置やつながりに配慮したゾーニング計画により、利用者がそれぞれの楽しみを最大限発揮できる施設を目指します。

- 1 農産物直売所（売場）** オープンスペース、駐車場、敷地出入口から視認し易く、農産物の購買意欲や建物内への誘引性を高める計画とします。
- 2 農産物加工所** オープンスペースとの一体利用により、来館者から見える加工所を計画し、農産物を身近に感じられる施設を目指します。
- 3 飲食スペース** 地域住民に憩いの場を供給するとともに、飲食物の販売などを通じて地元企業の生産者の魅力を発信するスペースとします。
- 4 バックヤード** 快適な施設環境の提供と職員動線や搬入経路の利便性に配慮した計画とします。また、セキュリティ面にも配慮し、来館者・職員の双方で安全かつ使いやすい施設づくりを目指します。
- 5 多目的利用できるオープンスペース** 南北広場や建物機能と一体利用できるオープンスペースは、地域交流の場となるだけでなく、イベントや朝市など様々な利用形態に対応できる空間とします。



## オープンスペースの利用方法のご提案

農産物直売所の朝市や学生の課外学習スペース、災害時の避難場所・炊き出し場所など、「地域住民のためのオープンスペース」としての利用を提案します。



## 主な施設機能と整備方針の提案

基本計画の施設基本方針では、竜東地域の生活を支える施設として、地元農産物を活かした地域経済の循環に寄与する施設として整備することを掲げています。3つの基本方針である「生産して届ける楽しみ」・「選ぶ楽しみ」・「憩う楽しみ」から、主な施設についての施設機能と整備方針に対して提案します。

